

テーマ 感触

テーマを設定する

様々な物の感触を楽しみ、触る、匂いを嗅ぐ、などの五感に刺激を受け、探求を行なう

環境をデザインする

- 準備物
花・春雨・小麦粉粘土

探求活動を実践する

- 活動内容
触れる・嗅ぐなどの活動を通して、感覚的に楽しんでいく
◇子どもの様子
普段あまり触ることのできないものと向き合い、ちぎってみたり匂いを嗅いでみたり各々に探求している。触り慣れていない物に抵抗を示す子も見られたが、他児が楽しそうに遊んでいる姿を持って、触れてみたいと参加してくる子もいた。集中時間にバラつきがあり、感触を嫌がりすぐに手を洗いたがる子もいるが、楽しめる子は30分以上試行錯誤する姿が見られた。

園名	もりのおがわ保育園
期間	全6回(10月2回・11月2回・12月2回・2月2回・3月1回)
実践者	岡山理絵子
対象年齢人数	1歳児8名



振り返り・気づき

振り返り

自然物以外にも感触を楽しめる遊びを1年を通して進めてきた。一斉に始める事は避け、少人数で始める流れを作り、興味を持つ子が増えたら場所を増やしていきながら、集中したい子が集中できる環境作りを心掛けた。みんなに経験してほしいと考えがちであるが、他児の様子を見てやりたくなる気持ちも大切だと気付かされた。

反省・次回への課題

色々な子が経験することが出来るようになる為には何回か活動を楽しめる機会を予定していき徐々に慣れて行けたり、遊び込みたい子が遊びを膨らませる機会に繋げていきたい